

ふれあい

NO. 21

2017.5.1

発行



牡丹通り : 新田フミエ様 100歳 * 森 暮子様 97歳

【 社会福祉法人 希耀會の理念 】

- ◆ 利用者の自律した暮らしを支援します。
- ◆ 知・情・意を兼ね備えた人材を育成し、
共助の姿勢をもって高品質のサービスを提供します。
- ◆ 健全経営を行い、地域福祉の拠点を目指します。



社会福祉法人 希耀會

- ◆ 特別養護老人ホーム
- ◆ ショートステイ
- ◆ デイサービスセンター

花乃路

〒808-0134


北九州市若松区大字乙丸 1651-12

TEL : 093-742-1188

FAX : 093-742-1177

DEI TEL : 093-742-6600

FAX : 093-742-6611

HP :  <http://www.kiyukai.or.jp/>

これからの介護保険制度の課題

主任生活相談員 山内 勉

今年の一月に、介護の国家資格である介護福祉士養成校の現状について、約十年前と比較して定員と入学者数がそれぞれ一万人以上減少しているというニュースが新聞等で報じられました。定員の充足率に至っては46%と半数にも満たず、全国の定員枠一万六千七百人に対し、入学者数は七千七百人に止まっているという事です。

介護福祉士の資格は、他にも一定期間の実務経験を経て筆記および実技試験に合格すれば取得できるという方法もありますが、この四月からは四五十時間にも及び専門的な研修（介護職員実務者研修）を受講済みであることが条件に加えられました。

このように、介護福祉士資格を持つ人材の確保は今後一層厳しくなり、それは各サービスの現場においても、介護の質を確保する事がより困難となることに繋がります。

こういった社会情勢からも分かるように、これからの介護保険制度は、介護職員の数と質の確保が最も重要な課題になると思われます。介護職員離れを防ぐ為の待遇改善策も十分な成果をあげているとは言えない中で、事業者に求められることは、働き甲斐のある職場作りを努めることしかありません。

健全な対人関係が育まれる風土や負担のかからない業務環境などを整備し、花乃路としての体制を確立した上で、法人内の体制整備へと繋げ、地域により良い効果を与える事ができる事を目指して取り組んでいきたいと思えます。



指導的職員研修に参加して・・・

介護主任 丸野千恵

指導的職員研修では、『チームリーダーの役割』として「リーダーに求められる資質と関係性について」「メンバーが育つための傾聴と自己感情コントロールについて」を学びました。

学ぶ事の大事さについて、同じサービスを提供し続けるなら満足度は下がっていく為、より良いサービスを提供するためには研修は必要であるという話がありました。又、リーダーとメンバーの関係性については、考える主体はメンバー、伸び伸びと能力を出して行ける環境を作る。問題を一緒に考え解決していく。そして、職場での人間関係を良くするポイントは、良くするとは仲が良いとは違う、力を合わせていく事であると。協力する為のチームワーク作りは、コミュニケーション、情報の共有、細かな申し送り、失敗を責めない、否定しない、ほめる、思いやり、意見を聞く、言い合える環境などが大事であるといった話がありました。リーダーの資質「傾聴」では、相談を受け止めるリーダーの仕事・相談してもらえぬ情報が上がってくる・どんなリーダーなら相談しやすいか「器」が大きい、聞き上手、叱らない、怒らない、笑顔、ユニーク、優しい、否定しない、目を見て話してくれる、相談したことに動いてくれる、親身に聞いてくれる・・・などです。その他「福祉施設における業務改善方法と効率化について」「リーダーに求められるセルフマネジメント」等について学びました。

この研修を通して、チームリーダーの役割、指導方法、問題解決の方法等たくさん事例を基に学ぶ事ができました。今後の運営会議やリーダーの個別指導、研修内容等に活かしながら、各ユニットの問題解決、業務改善になるようユニットリーダー、スタッフと共に取り組んでいきます。



合同で介護技術研修会を実施中！

スタッフから「介護技術の勉強会をして欲しい」という声を受けて、一月から月に一度、介護技術の研修会を実施しています。研修会には、同法人のあやめ苑とベイサイドわかまつにも声をかけて合同で実施しています。

主に、『青山式スーパートランス』という介助法を学んでいます。スーパートランスは、介護する側、される側、双方に負担のかからない技を取り入れた介助法です。スーパートランスの講習を受けた事がある向日葵通り・寺地リーダーとさくら通り・小山リーダーが講師となって実施しています。スーパートランス法は、介助方法としては賛否両論ありますが、当法人では移乗介助の仕方の一つと捉えて研修に取り入れています。

スタッフは、まだ行ったことがない介助法に目を見張り、意欲が湧いてきたことと思いますが、2、3回ではこの技術を使いこなせるには至らない為、繰り返し、繰り返し「見る・習う・実践する」を継続しながら、各施設に深く浸透させていきたいと考えています。そして、入居者様にもスタッフにも優しい介護が広がり「介護技術の向上と優しい接遇」に繋がる研修会にして行きたいと思っています。

介護主任

長谷部 美田紀



足にあまり力のない人の場合、背負い込むことで、また、前かがみができない人には胸を合わせるトランスを実施



介護者が座ったままで、相手を腿に乗せてスライドするやり方



入居様様が安心して暮らせる施設を目指します！！

* 花乃路の業務指針 *

*利用者＝顧客であるという認識の向上

① 家庭的な温もりとホスピタリティ精神の両立を図り、日々の暮らしの中で入居者が安心を感じながら過ごせるよう、接遇レベルの向上に取り組みます。

*自律した暮らしの支援

② 認知症ケアに関する理解と実践力を高め、優しさと思いやりを基軸とした生活支援サービスが提供できるように努めます。

|| 各部署の業務目標 ||

● 介護部門

家庭的な雰囲気やなじみの環境下で、入居者の意向に沿った24時間シートの活用を行い安定した生活を継続できるように支援します。

● 牡丹通り

入居者一人ひとりの状態変化を職員全員が把握して介護を行い、笑顔で生活して頂けるようにします。

● 百合通り

24時間シートを見て改善しながら入居者が笑顔で生活できるように支援します。



● 向日葵通り

入居者一人ひとりが笑顔で穏やかに過ごして頂けるよう、日々職員間で連携をとっていきます。

● 桔梗通り

常に見守りを行い、安心して過ごせる環境を提供します。

● 朝顔の丘

入居者の方々が安心・安全に過ごせるような介護を目指します。

● 秋桜の丘

職員都合にならず、その方に合った生活を支援します。

●紫陽花の丘

多職種との連携を図り入居者の残存機能を活かして入居者・ご家族にとつて、安心安全に生活して頂ける様にしていきます。

●水仙の丘

24時間シートに沿って入居者の負担軽減を念頭におき、統一されたケアの構築を図ります。

●さくら広場

●入居者一人ひとりを今一度見直し、今まで以上に密に関わって行きます。又、入居者の思いや訴えに全精力を持ってお答えしユニットが少しでも各入居者にとっての家庭に近づくよう努めます。

●ふじ広場

入居者の意見を尊重し、24時間シートの見直し、作成を行い提供します。

●やまびき広場

利用者一人一人に適したケアの提供に努めます。



●看護部門

入居者の高齢化・重度化に対して、安心・安全・安楽な暮らしが営めるよう、嘱託医やご家族と連携を図り、多職種協働の上で、個別的な健康管理を行います。

●栄養部門

一人ひとりの状態に合わせた食事の提供を行い、よりよい食環境の中で生活ができるようサポートします。

●相談部門

介護保険制度に沿って、ご家族や各種社会資源との連携窓口、機能的な役割に努め、重度化、多様化する様々な高齢者のニーズに対応します。

入居者、利用者のニーズを把握し個々の暮らしが維持できるよう支援します。

●事務部門

入居者やご家族に対し積極的にコミュニケーションをとり、情報を共有することを目指します。



祝 百 寿



紫陽花の丘：松井ミサコ様

歌の上手な松井さん。妹のカノエさん(96歳)が、隣りユニットに入居され姉妹で楽しく過ごされています。



さくら広場：若松工子様

笑顔が素敵なやさしい若松さん。ご家族と綺麗なお花に囲まれて、可愛いひ孫さんとの年齢差は？！



今年、100歳を迎えられた若松様、松井様、おめでとうございます！
 又、花乃路には、今年101歳、102歳を迎えられる入居者様もいらっしゃいます。そして、最年長の入居者様は、104歳です。
 入居されている70、80、90歳代の皆様も元気に過ごされています。いつまでも、元気に楽しく過ごして頂けるようスタッフ一同、精一杯サポートさせて頂きたく、日々精進して行きます！！



【おもしろい話】

* 18歳と81歳の違い *



誰が考えたかは知らんが、笑えるばい！

- ・恋に溺れるのが18歳、風呂で溺れるのが81歳
- ・道路を爆走するのが18歳、道路を逆走するのが81歳
- ・心がもろいのが18歳、骨がもろいのが81歳
- ・まだ何も知らない18歳、もう何も覚えていない81歳
- ・東京オリンピックに出たいと思うのが18歳
 東京オリンピックまで生きていたいと思うのが81歳
- ・自分を探している18歳、皆が自分を探している81歳



●デイサービスセンター

春だ!! デイサービスに行こう!

デイサービスセンター花乃路

介護職員 藤田 花乃

デイサービスセンター花乃路は、10名定員の地域密着型通所介護です。少人数ですがデイのホールは広く、利用者様とゴルフや運動会などのレクリエーションもしています。大浴場では毎回、温泉に來たみたいと喜ばれています。又、体の不自由な方も入れる機械浴もあります。

私達は、様々な活動の中でも特に大事にしている活動はお料理です。月に一度は調理レクリエーションを開催しています。その季節に合った食材を選び、利用者様と一緒にワイワイと楽しく料理をしています。

毎日のおやつは手作りしており、利用者様とケーキや団子などを作っています。普段はなかなか料理の機会がない方も、いざ包丁を持つと使い方を自然と思いだし、上手に使われています。利用者様にとって、料理は生活の中で繰り返し返されていた馴染みの作業なので、とても自然でキラキラと目を輝かせています。又、作った物を皆で食べるのは大きな喜びです。なので、私達スタッフもこの料理の時間が大好きです。



●ショートステイ

おもてなしの心を大切にしています

ショートステイ花乃路

生活相談員 松尾 慎也

花乃路ショートステイでは、自宅で介護をなさっているご家族様に様々な事情（病気や急用、冠婚葬祭、旅行など）があった際に、介護が必要な方を一時的にお預かりし、ご家族様に代わって介護をさせて頂いておられます。

居室は、全て個室でトイレ、冷暖房設備、テレビを備え付けております。利用者様は、日中は居室でのんびり過ごされたり、リビングで他の利用者様と交流されている方もいらっしゃると思います。又、施設で行っている体操クラブや習字クラブ、音楽クラブにも参加され楽しめます。

私達職員一同、「笑顔・安心・安全」をモットーに「ここなら安心できる、また来たい。」と想って頂けるようなサービスを目指しております。

緑に囲まれた静かな場所で、鳥のさえずりに耳を傾けながら、心穏やかなひとときを私達と一緒に、過ごしませんか?



新しい風に乞うご期待！！

食事で健康をサポート！



管理栄養士

矢山 桃夜

4月から花乃路の管理栄養士として入職しました。以前は給食会社に勤めていましたが高齢者の方々と関わる仕事がしたいと思い、縁あって花乃路で働くことになりました。高齢者の栄養に関する仕事は初めてですが、入居者様の些細な状態変化に気を配り、花乃路の食事を美味しく安全に召し上がってもらえる様に頑張ります。よろしくお願い致します。

笑顔で楽しくをモットーに！



水仙の丘リーダー

谷原 美智代

4月から水仙の丘のユニットリーダーとして勤務する事となりました。水仙の丘に異動して4ヶ月程で、まだまだ不慣れですが、他のスタッフにフォローしてもらいながら頑張っています。皆が笑顔で楽しく日々過ごせるユニットを目指して頑張ります。よろしくお願い致します。



高校生就職応援マガジン 2017年度版

『Soda!』にふじ広場：立尾さんが掲載されました！！

『そうだ!』は、高校生の皆さんに向けた北九州市が発行している就職応援マガジンです。

取材当日、緊張しつつも、いつもの笑顔で落ち着いて応じていた立尾さん。花乃路の介護職員として入職し早一年・・・入居者様ややさしい？先輩スタッフに囲まれて日々、成長中です。



春は、温かさで寒さの線り返しで体にとっても負担のかかる季節です。皆様は、健康の為に気を付けている事や心がけていることはありますか？

3月に100年目に突入した花乃路では、ユニット毎に目標を掲げ、入居者様が安心して快適に暮らせる環境を実現するべく、それぞれのユニットの個性に合わせて取り組んでいます。今後も、入居者様にとって居心地の良い暮らしのお手伝いができるよう、スタッフ一同取り組んで参ります。

広報委員

後藤か 植田 吉里



*ご家族様へ
衣替えのお願い

衣替えの季節になりましたので、入居者様の衣替え、衣類の整理等をお願い致します。

編集後記